

今日は「スーパームーン」の日。「スーパームーン」とは1年で最も大きく見える満月のことです。そして「ブルームーン」（月に2回目の満月のこと）の日でもあります。「スーパームーン」であり「ブルームーン」でもあるというのは珍しいですね。（once in blue moon という慣用句があります。）天文学者でなくとも、月の出が待ち遠しくなります。

さて、お月様のことを「ののさま」とも言います。「ののさま」は「祈る」（のむ）から転じた幼児語で、月以外にも太陽、神様、仏様など、尊いもの全般を差して言います。古来人々にとって月は祈りの対象でした。日本の神話では月の神を「月読尊」（つくよみのみこと）といい、太陽神の「天照大神」（あまてらすおおみかみ）の弟とされています。ちなみに太陽は「お天道さま」と言いますね。子どもの頃よく、「お天道様が見ているよ」（悪いことはできないんだよの意味）と言われたことを思い出しました。

明日からまた学校生活が始まります。皆さんにとって楽しく、笑顔溢れる日々となりますよう、今日は幼い自分に帰って「ののさま」にお祈りしようと思います。



常陸太田市長表敬訪問

月光の校舎さやけくたたずめり 幸恵

